

MAUVE

1/48 CURTISS P-40N WARHAWK

カーチスP-40は1938年1月にアメリカ陸軍が要求した新型戦闘機案に対して名門カーチス社が応じたもので、カーチスP-36にアリソン液冷エンジンを搭載したXP-40をベースに開発が始まりました。

XP-40は1938年10月14日に初飛行、その後、様々な改修が施され1940年から実戦配備が始められました。

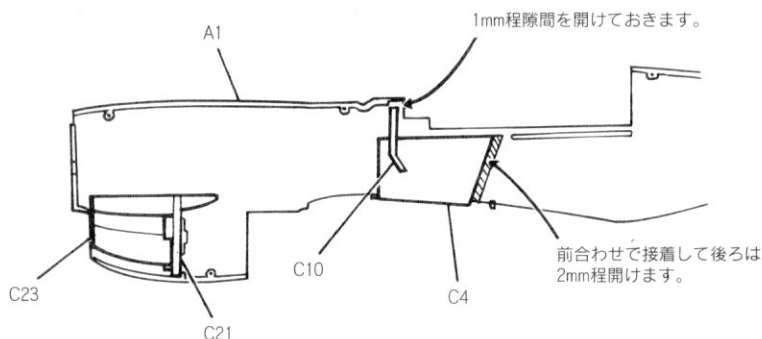
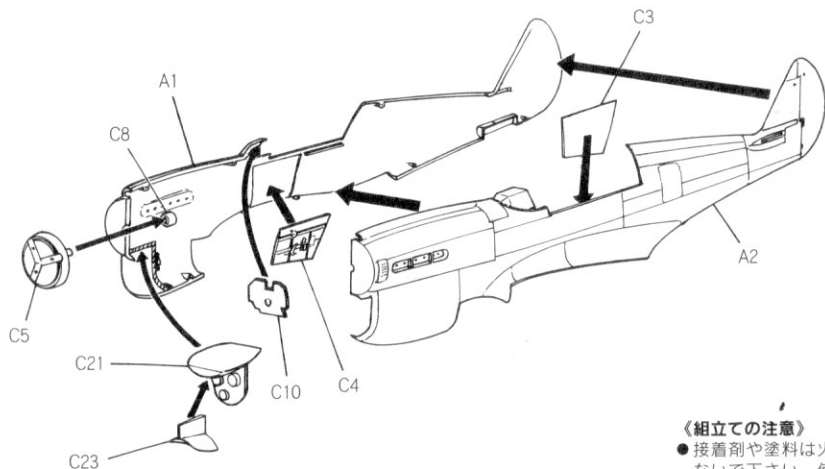
その後、P-40は、B,C,D,E,F,K,Lと多くのバリエーションが作られ、大戦を通してアメリカ陸軍で使用されました。

また、イギリスをはじめソ連、中国、オーストラリア、ニュージーランドなどへも多数が供与され、「キティホーク」の名称で使用されました。

P-40Nは約14,000機が作られたP-40シリーズの最終量産型で、徹底的な軽量化が図られ、シリーズ中最も高性能を誇りました。

《P-40Nデータ》

全長10.15m、全幅11.37m、全高3.74m、エンジン アリソンV-1710-99 (1,200hp)、最大速度 563km/h、航続距離 1,207km、武装 12.7機銃×6、500ポンド爆弾×3。



《組立ての注意》

- 接着剤や塗料は火の近くで使わないで下さい。使う時はときどき窓を開けて換気に気をつけましょう。
- 塗装指定の□はグンゼ産業・Mrカラーの番号です。
- 部品をランナーから切り離す時は模型用ハサミ等を使い、余分な部分はカッターやヤスリで仕上げして下さい。

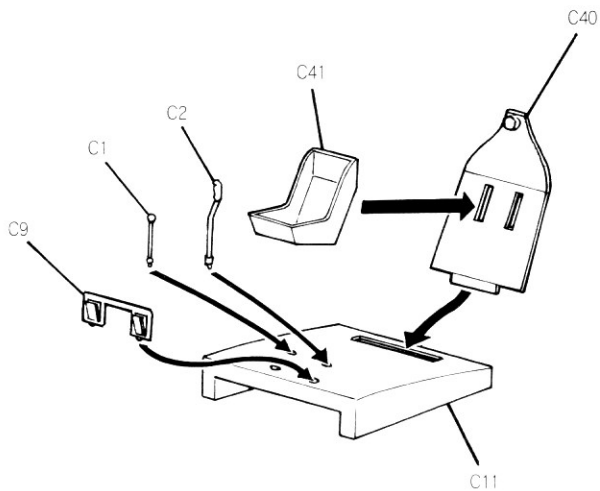
■ 組立て ■

- A1の内側にC4、A2の内側にC3をそれぞれ接着します。
- C21にC23を接着し、A1に接着します。
- C5にC8を接着したものをはさんでA1、A2を接着し、下からC10を接着します。

◆ 塗装 ◆

- C3、C4、とA1、A2内側などは全て27、C10は33、C21、C23は13です。

2



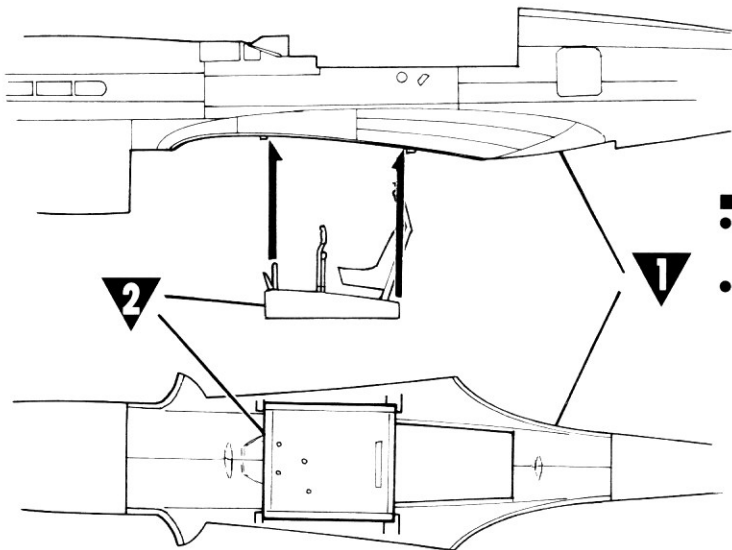
■ 組立て ■

- C11に、C1、C2、C9をそれぞれ接着します。
- C40にC41を接着した後、C11に接着します。

◆ 塗装 ◆

- C1、C2、C9、C11、C40、C41は全て27、C1、C2の先端は33です。
- C40のヘッドレスト部分は43です。

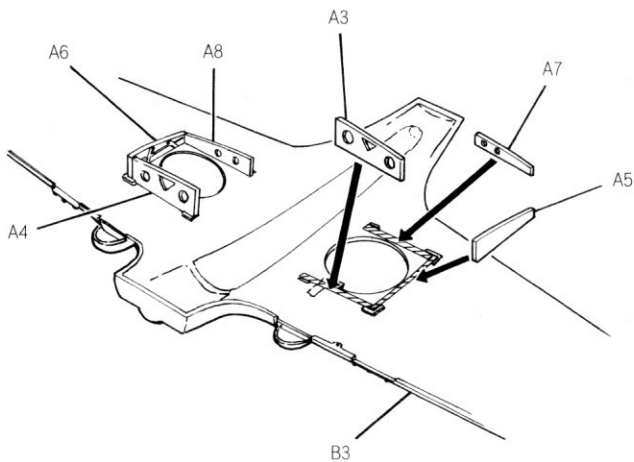
3



■ 組立て ■

- ①で組立てた胴体の下から②で組立てたコクピットを組み込んで接着します。
- 胴体下面4ヶ所のガイドにきちんと合わせて接着して下さい。

4



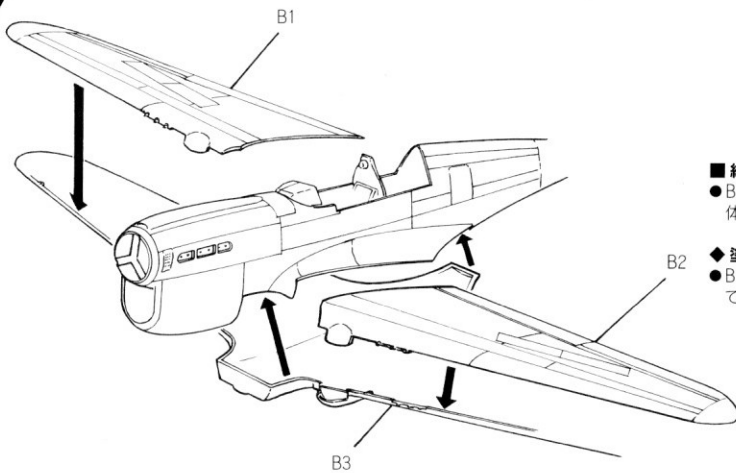
■ 組立て ■

- B3の内側のガイドに合わせてA3、A5、A7とA4、A6、A8をそれぞれ接着します。

◆ 塗装 ◆

- 全て27です。

5



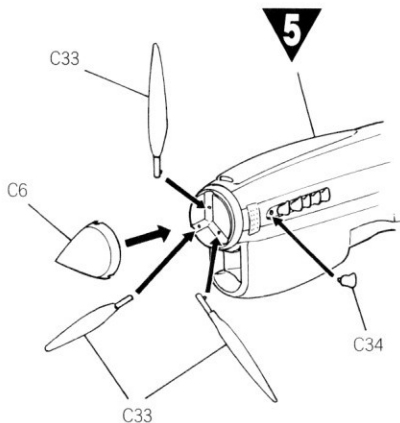
■ 組立て ■

- B3にB1、とB2を接着した後、胴体に接着します。

◆ 塗装 ◆

- B1とB2の内側、見える部分は27です。

6

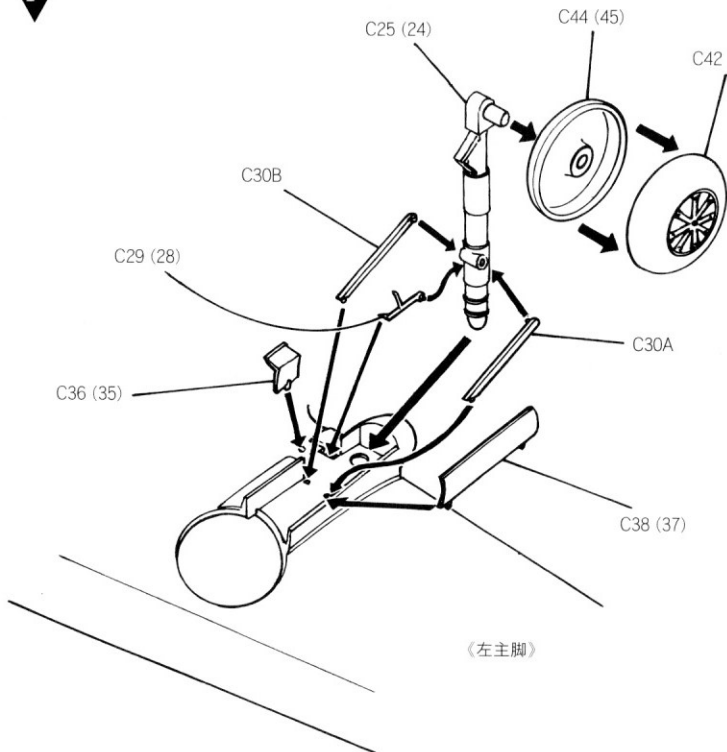


■ 組立て ■

- 胴体両側面にC34 (計12ヶ所) を接着します。
- C5にC33を3枚接着し、その上からC6を接着します。

◆ 塗装 ◆

- C34は61、C33は33で先端約3mmは4です。



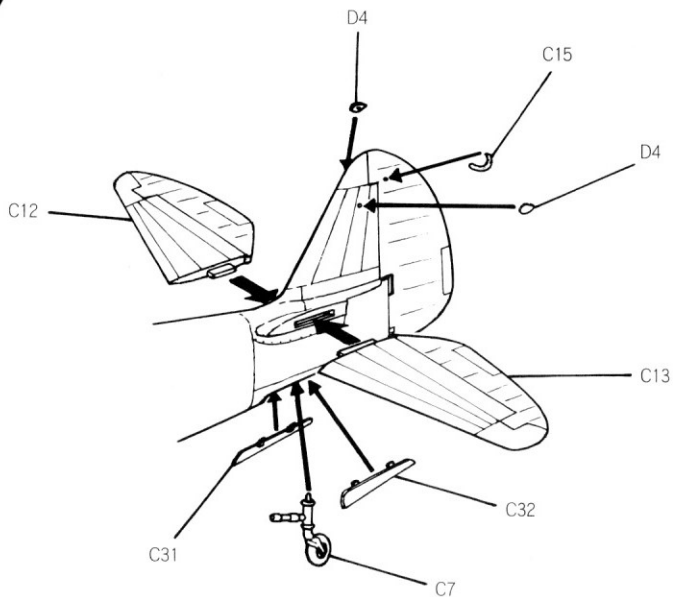
《左主脚》

■ 組立て ■

- C44とC42を接着した後、C25に接着し、C25を主翼左下面の図の位置に接着します。
- 右主脚はC24、C43、C45を使用します。
- C25にC30A、B、C29をそれぞれ接着します。
- 左下面の図の位置にC36とC38を接着します。
- 右下面はC35とC37です。

◆ 塗装 ◆

- C42、C43、C44、C45のタイヤ部分は33、ホイール部分は8です。
- C24、C25、C28、C29、C30A/Bは全て8です。
- C35、C36、C37、C38の外側は13、内側は27です。

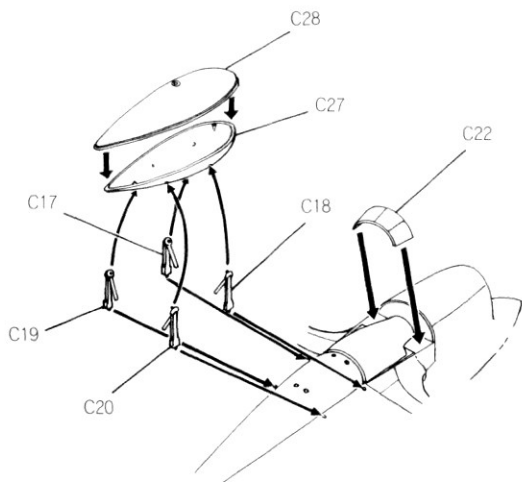


■ 組立て ■

- 胴体左右にC12、C13をそれぞれ接着します。
- C15を図の位置に接着します。
- D4を垂直尾翼左右に接着します。
- C31、C32を図の位置に接着し、C7を下面の穴に接着します。

◆ 塗装 ◆

- D4はクリアーのままです。
- C31、C32の外側は13、内側は27です。
- C7は脚柱とホイール部分が8、タイヤ部分が33です。

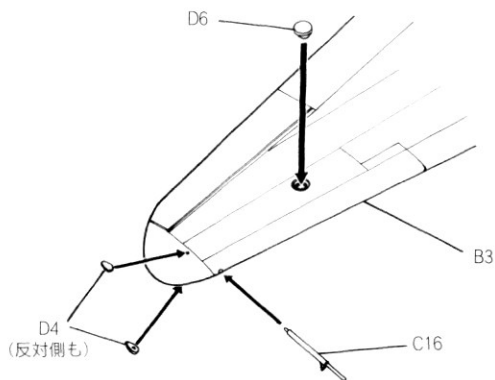


■組立て■

- 胸体下面の図の位置にC22を接着します。
- 図の位置にC17、C18、C19、C20をそれぞれ接着し、C27とC28を接着したものを図のように接着します。

◆塗装◆

- 全て13です。

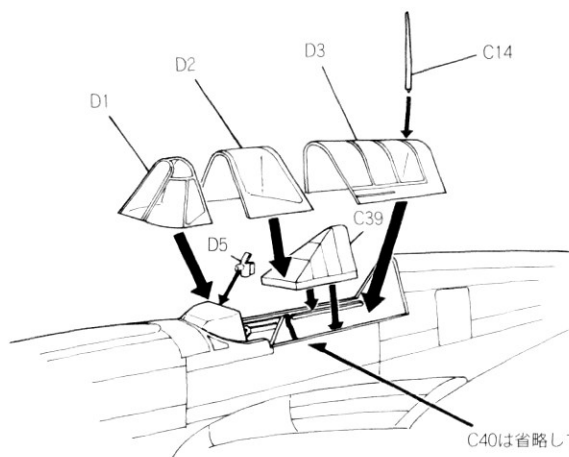


■組立て■

- B3にD6とC16を接着します。
- 主翼端上下面の図の位置、左右4ヶ所にD4を接着します。

◆塗装◆

- D6の内側は8、C16は12です。
- D4は上下面とも左端が47、右端が50です。



■組立て■

- 図の位置にD5とC39を接着します。
- 図の位置にD1、D2、D3の順で接着し、D3にC14を接着します。
- D2とD3は少し段ができます。

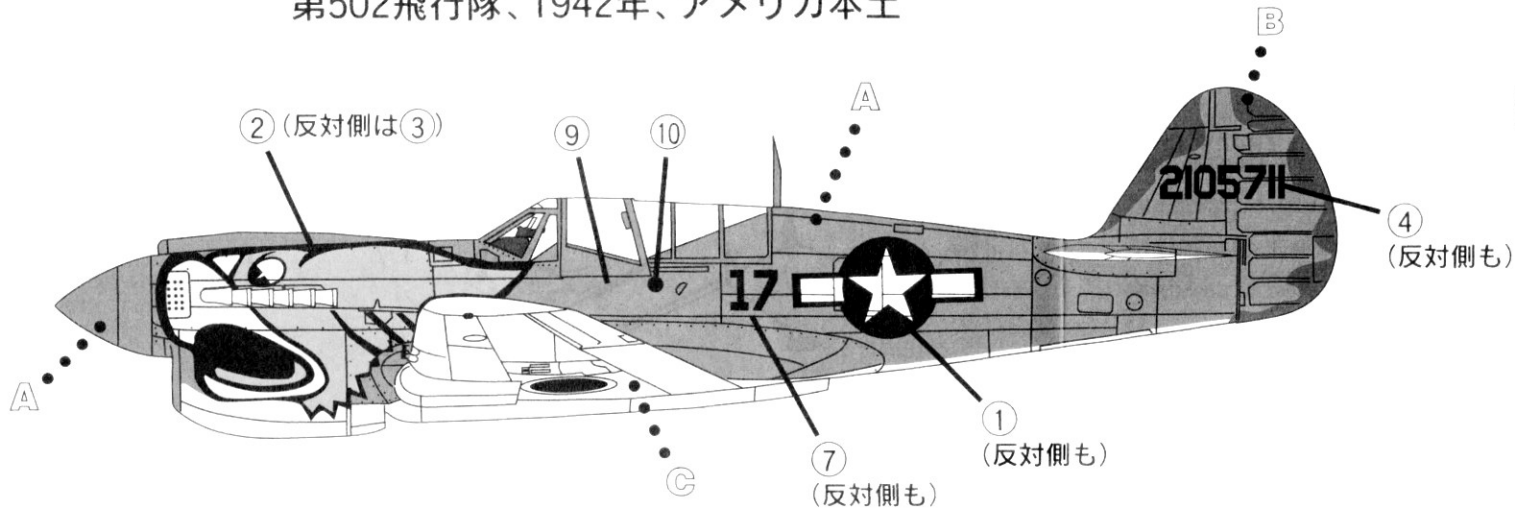
◆塗装◆

- D5は33ですが上部の斜めの部分は塗らずに残しておきます。
- C39は12です。

C40は省略しています。

P-40N 502FS, Sr.no.42-105711

第502飛行隊、1942年、アメリカ本土



機体上面はオリーブドラブ、機体下面はニュートラルグレイで、水平尾翼と垂直尾翼のふちにはミディアムグリーンの迷彩。

A : オリーブドラブ FS34087

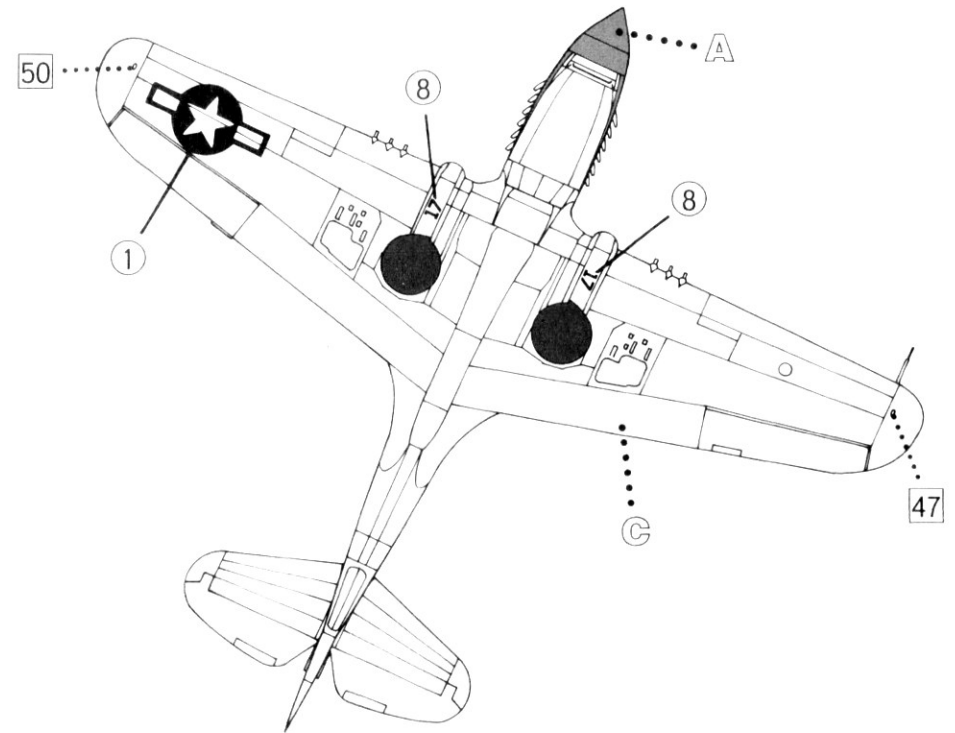
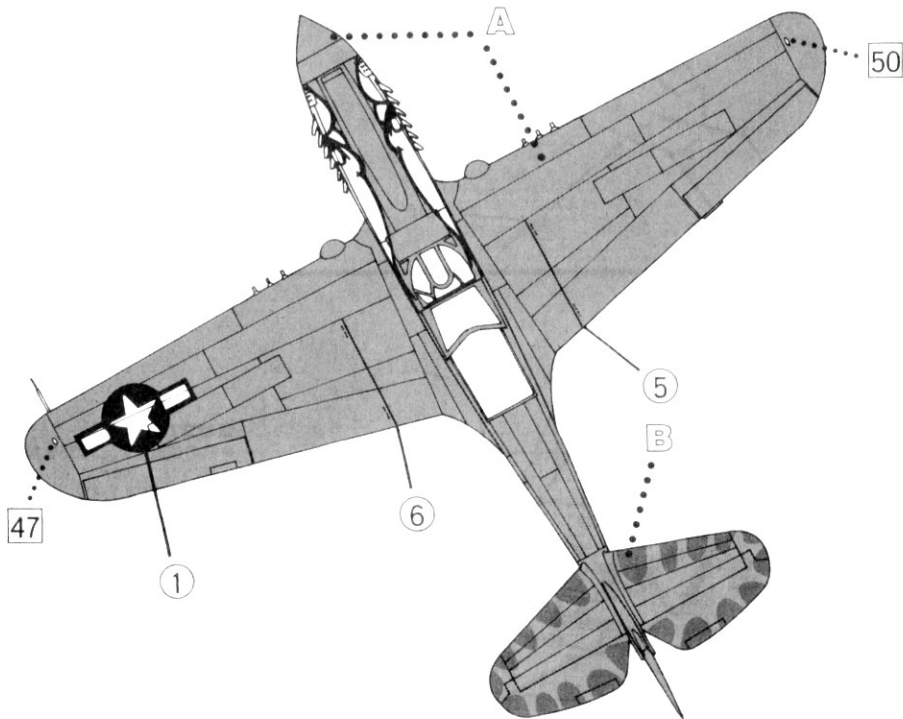
12 85%+ 21 10%+ 56 5%

B : ミディアムグリーン FS34092

302

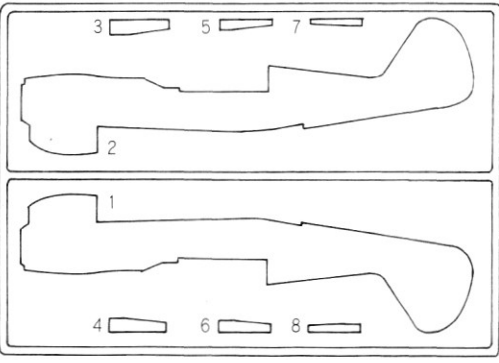
C : ニュートラルグレイ FS36173

13

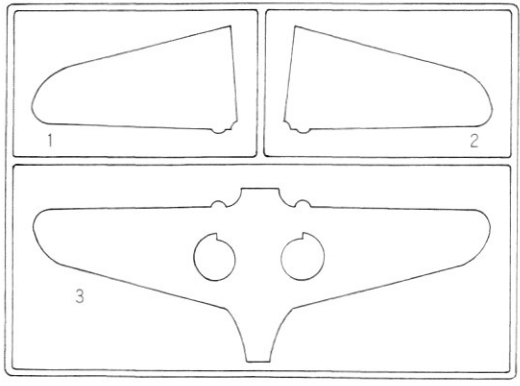


● 図中の 番号はデカール番号を表しています。

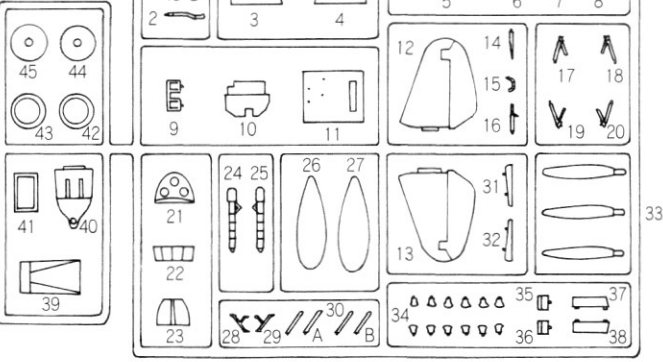
A



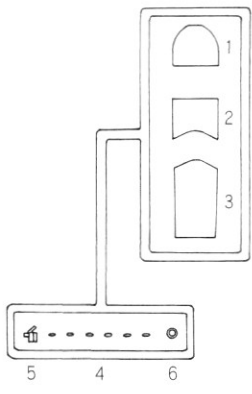
B



C



D



● 部品請求をされる方は氏名、住所、電話番号をはっきりと書いて、右のカードの必要部品を赤丸でかこみ、代金を現金書留で当社までお申し込み下さい。

1/48 CURTISS P-40N WARHAWK

- 部品請求カード —————
- A部品……………700円
 - B部品……………700円
 - C部品……………800円
 - D部品……………400円
 - デカール……………300円

上記の価格には送料、消費税が含まれています。価格は予告なく変更することもありますので予め御了承下さい。

キ
リ
ト
リ

株式会社 ワークアソシエーション
モーヴ事業部

〒650 神戸市中央区下山手通2丁目5-7源生ビル2F